

UP2 とは?

- ▶ ユーザインタフェースを一切表示させずにプレゼンテーションを行うための iPad アプリです
- ▶ 指定箇所をポインターで指し示すことができます
- ▶ 単色のペンと消しゴムを利用して、補足が記入できます
- ▶ スライドを拡大表示することも可能です
- ▶ 複数の（横向き¹）PDF ファイルを読み込み、それらの表示を簡単に切り替えることができます

¹推奨

プレゼンテーションの操作方法 (1/2)

- ▶ ページ遷移（デフォルトの設定時）
 - 次のページを表示するには、指で左にスワイプします
 - 前のページを表示するには、指で右にスワイプします
- ▶ スライド遷移（デフォルトの設定時）
 - 次のスライドを表示するには、指で上にスワイプします
(ホワイトボード表示時は、最初のスライドを表示)
 - 前のスライドを表示するには、指で下にスワイプします
(最初のスライド表示時は、ホワイトボードを表示)
- ▶ プレゼンテーションの終了（デフォルトの設定時）
 - プレゼンテーションを終了させるには、指で右に長くスワイプします

プレゼンテーションの操作方法 (2/2)

- ▶ ポインタ・ペン・消しゴム（デフォルトの設定時）
 - 指でタップすると「ポインター → ペン → 消しゴム」の順にモードが（循環して）切り替わります
 - Apple Pencil で画面をなぞると、モードに応じて「ポインターで指し示す・ペンで補足を記入する・消しゴムで補足を修正する」ことができます
 - 指で画面を長押ししてから離すと（そのページの）補足がすべて消去されます
- ▶ ズームイン・アウト
 - スライドをズームイン・アウトするには、2本指でピンチイン・アウトします
- ▶ ハイパーリンク
 - ハイパーリンクは、指でタップすれば機能します

ファイル管理 (1/6)

- ▶ 他のアプリを利用して PDF ファイルを追加する²
 1. 他のアプリで PDF ファイルを表示します
 2. エクスポート先として UP2 を選択します

- ▶ iPad を PC に接続して PDF ファイルを追加する³
 1. iPad を PC に接続します
 2. iPad 上の「UP2 フォルダー」に PDF ファイルを追加します⁴
 3. 初期画面 (図 1) で “Update” ボタンをタップします

²推奨

³PDF ファイルの削除は、なるべく後述の方法で行って下さい

⁴詳細は次のウェブサイトを参考にしてください：

ファイル管理 (2/6)

Edit Rename Update Information Setting Start

PRESENTATION MATERIALS

- slide0515
- supplement0515_1
- supplement0515_2

STORAGE

- slide0508
- supplement0508
- slide0501
- supplement0501

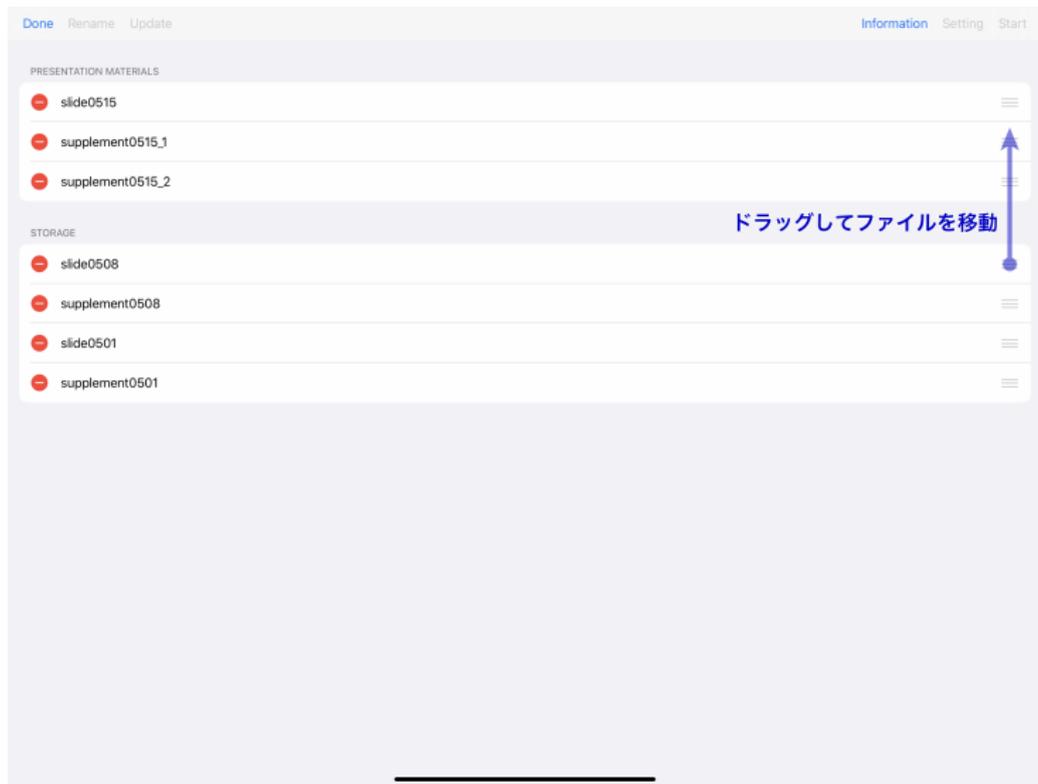
ファイル管理 (3/6)

- ▶ プレゼンテーションに用いる PDF ファイルを選択する
 1. 初期画面で (図 1) で “Edit” ボタンをタップします
 2. プレゼンテーションに用いる PDF ファイルを
“PRESENTATION MATERIALS” リストに移動します
 3. それ以外の PDF ファイルは “STORAGE” リストに
移動するか削除 (後述) します
 4. 最後に “Done” ボタンをタップします

- ▶ プレゼンテーションを開始する
 1. 初期画面 (図 1) で “Start” ボタンをタップします⁵

⁵PDF ファイルは “PRESENTATION MATERIALS” リストの表示順に従って読み込まれます

ファイル管理 (4/6)



ファイル管理 (5/6)

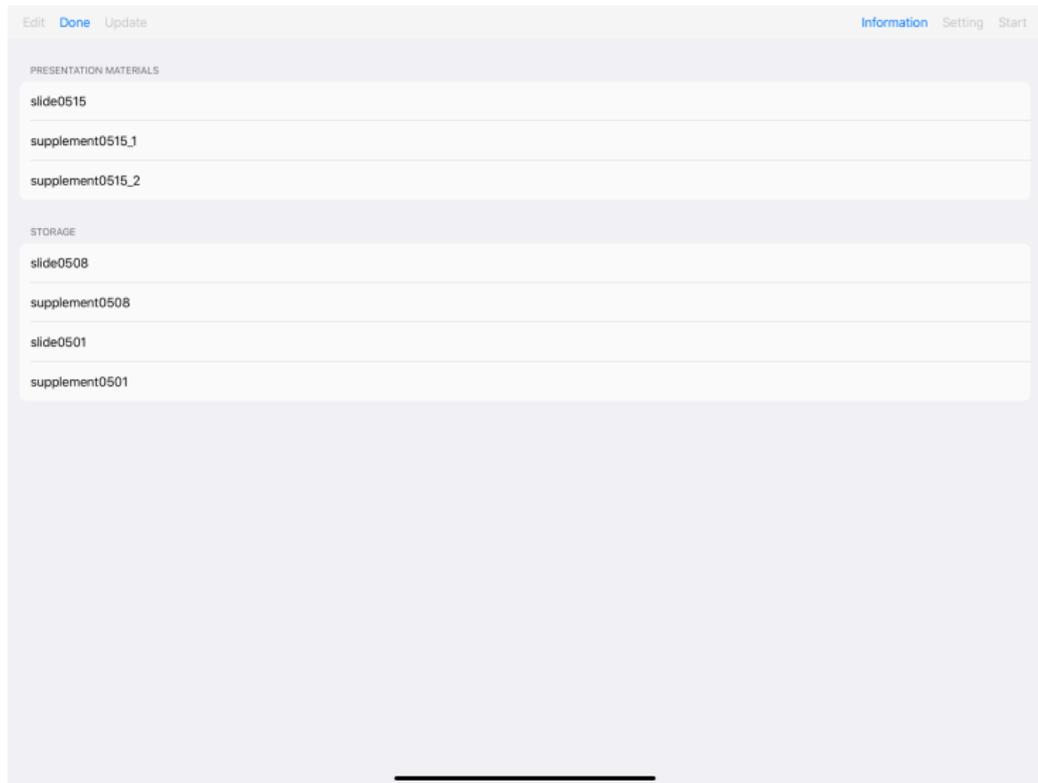
▶ PDF ファイルを削除する

1. 初期画面で (図1) で “Edit” ボタンをタップします
2. 削除したい PDF ファイルの横の “-” ボタン (図2) をタップし、続いて表示される “Delete” ボタンをタップします
3. 最後に “Done” ボタンをタップします

▶ PDF ファイルの名前を変更する

1. 初期画面で (図1) で “Rename” ボタンをタップします
2. ファイル名を変更したい PDF ファイルをタップします
3. 開いたダイアログボックスを用いてファイル名を変更します
4. 最後に “Done” ボタンをタップします

ファイル管理 (6/6)



環境設定 (1/2)

▶ プレゼンテーションの環境を設定する

1. 初期画面で（図1）で“Setting” ボタンをタップします
2. 表示された設定画面（図4）で以下を設定します
 - ポインターの色と大きさ
 - ペンの色と大きさ
 - 消しゴムを使用するか否か，使用する場合はその大きさ
 - 背景色
 - 補足をページ毎に分けるか否か
 - ディスプレイのオートロックを無効にするか否か
 - 現在のモードを表示するか否か
 - スライドの拡大を有効にするか否か
 - Apple Pencil を使うか否か
3. 最後に“Done” ボタンをタップします

環境設定 (2/2)

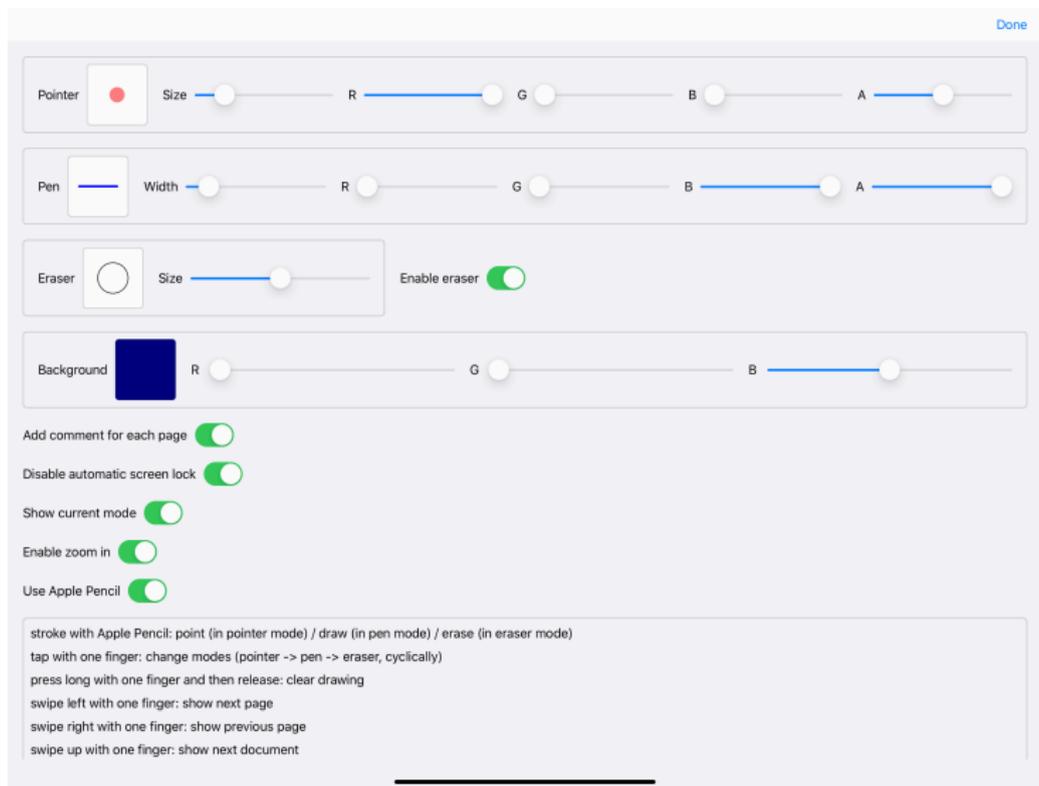


Fig. 4

補足情報

- ▶ PDF ファイルの表示には（それなりの量の）メモリーが消費されるので，本アプリを閉じる前には，プレゼンテーションを必ず終了することを推奨します
- ▶ 本アプリは無料ですすべての機能が使用できます．それは本アプリが主に学術的な場面で利用されるだろうと想定されるからです．一方で作者は，本アプリを App Store で配布し続けるために，年間約 \$100 を Apple に支払っています．もし本アプリを気に入っていただけのなら，作者への寄付⁶を検討頂けると大変助かります

⁶初期画面（図1）で “Information” ボタンをタップし，表示されるダイアログボックス内の “Consider donation (via in-app purchase)” をタップして下さい．\$1 または \$2, \$5, \$10 の寄付が可能です